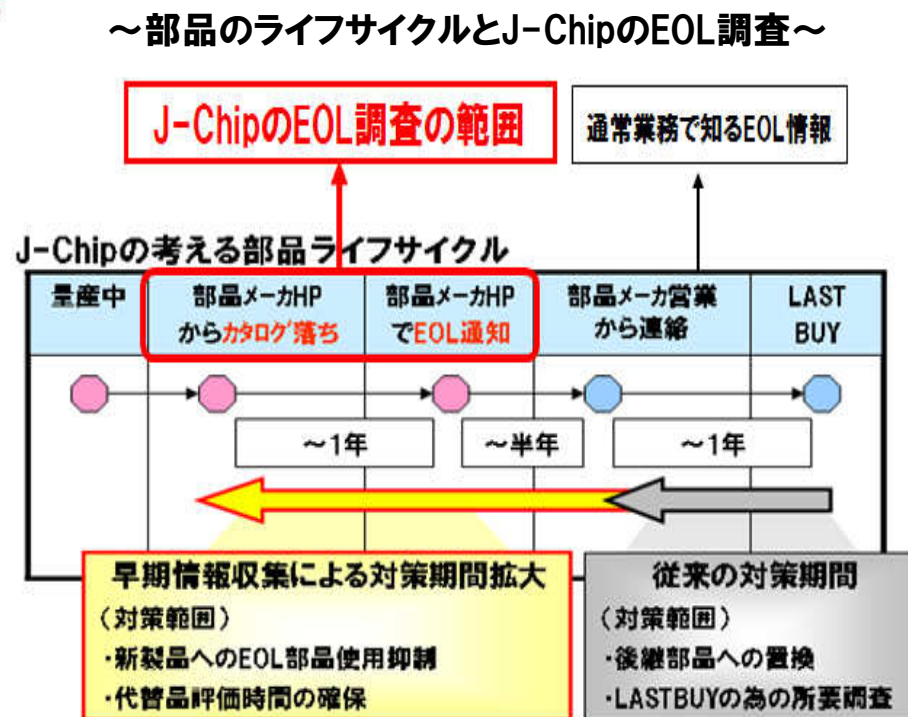


# EOL調査サービス

# EOL調査サービス 概要

お客様の調達データをお預かりし、部品知識豊富な**ソーシングエンジニア**が**定期的/継続的**にメーカーのカタログと照合することにより、近い将来EOLになる部品を**早期発見**し、お客様の**EOL対策業務時間の確保と短縮**、及び**ロスコストの削減**に貢献いたします。



# (ご参考) EOL調査リスト アウトプットイメージ

お客様INPUT			J-Chip調査							
型名	メーカー名	部品分類	EOLステータス	ステータスコメント (メーカー記載ステータス等)	マッチング品番(問題が 有る場合記載)	カタログ落ち 日付	EOL日付	カタログ落 ち理由	調査メーカー(合 併・買収など で変わってい た場合)	備考(全般)
2SC2712G	東芝	トランジスタ	掲載中							
2SA1162G	東芝	トランジスタ	掲載中							
2SA1837	東芝	トランジスタ	カタログ落ち			2015/11/24				
uPA2003GR-E1-A	ルネサステクノロジ	トランジスタ	EOL	生産中止品		2016/3/31				
1N5408-E3/54	Vishy	ダイオード	掲載中							
1SS352(TPH3,F)	東芝	ダイオード	掲載中		1SS352					
PG1113F	スタンレー電気	ダイオード	カタログ落ち			2016/3/31				
1SS400	ROHM	ダイオード	EOL	新規設計非推奨	1SS400TE61	2016/3/31				ROHM標準仕様品として、1SS400SMを推奨
GRM2162C1H102J	村田製作所	セラミックコンデンサ	掲載中	生産中	GRM2162C1H102JA01#					
GRM216B11H103K	村田製作所	セラミックコンデンサ	掲載中	生産中						
GRM188F11E104Z	村田製作所	セラミックコンデンサ	EOL	生産中止予定		2015/10/21				代替品または推奨品:GRM188B11E104KA01
GRM216F11H223Z	村田製作所	セラミックコンデンサ	EOL	生産中止予定	GRM216F11H223ZA01#	2015/9/30				代替品または推奨品:GRM216B11H223KA01#
SD-1030B	日本電産コパル電子	スイッチ	掲載中							
SD-2110	日本電産コパル電子	スイッチ	掲載中							
S-7050B	日本電産コパル電子	スイッチ	カタログ落ち	環境対応品は掲載中		2015/8/6				S-7050EB(RoHS対応品)は掲載中
HD6417729RF133E	ルネサステクノロジ	IC	掲載中	量産中						
HD74HC08FP-E	ルネサステクノロジ	IC	掲載中	量産中						
HD6417712F/FV	ルネサステクノロジ	IC	EOL	生産中止		2016/3/31				代替品:SH7734、RZ/A1、RZ/T1を推奨
TC74LVX04FT(EL)	東芝	IC	EOL	生産終了予定	TC74LVX04FT	2014/10/31				推奨代替品:74VHC04FT(ほぼ同特性)
TC74LVX4245FS(S)	東芝	IC	EOL	生産終了予定	TC74LVX4245FS	2014/9/4				
TM-7P10kohm(103)	日本電産コパル電子	抵抗	カタログ落ち	環境対応品は掲載中		2014/12/19				非鉛フリー型番:現行鉛フリー対応型番:TM-7EP10K
NPR1T1500F	KOA	抵抗	カタログ落ち			2016/3/31				
uPC272G2-A	日本電気	コンパレータ	掲載中	量産中					ルネサス	
25SV2P22M	SANYO	コンデンサ	カタログ落ち	標準品に無い		2014/10/31			パナソニック	類似品:25SV2P22M
DUT45AT8-19.660	九州電通	水晶発振器	カタログ落ち	標準品に無い		2016/3/31				DUTシリーズは掲載中。DUT40AT8は掲載中。
M27C160-100F1	STマイクロエレクトロニクス	メモリ	カタログ落ち			2016/3/31				外部サイトで廃止品の掲載

J-Chipの判定基準で  
 ・掲載中  
 ・カタログ落ち  
 ・EOL  
 の3分類を記載  
 ※「新規設計非推奨」追加可

メーカーホームページに表示して  
 いるステータスをそのまま記載

型名に誤記/サフィックスがある場合に  
 メーカーとのマッチング品番を記載

メーカーが変わっている  
 場合などに記載

メーカーが後継品/代替品を公開している場合に記載  
 その他、調査時の留意事項など記載  
 (新)J-Chipが保有する採用社数情報を追加付与

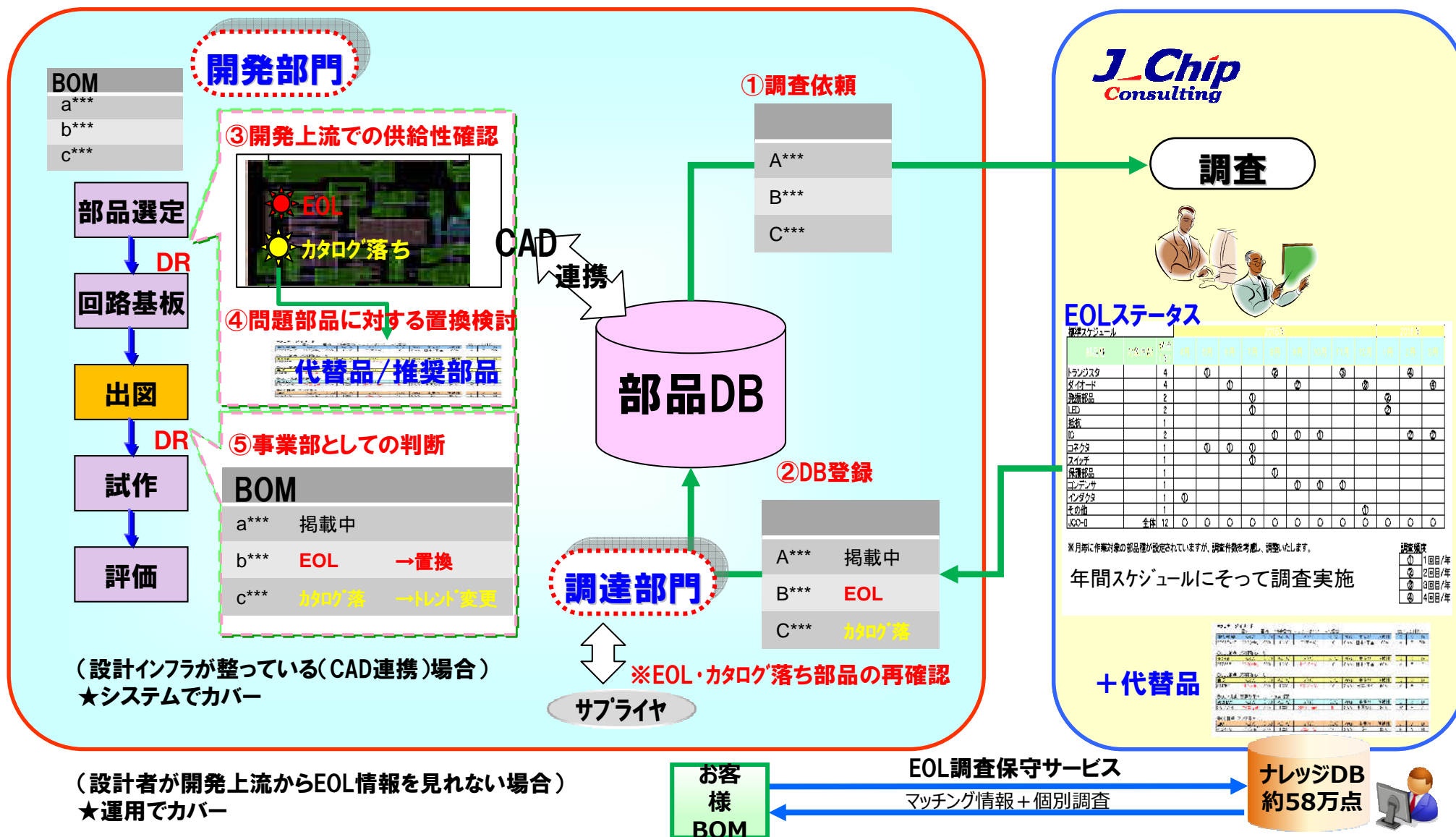
# (ご参考) EOL調査スケジュール例

標準スケジュール			2017年									2018年		
部品種	対象件数	頻度(年)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
トランジスタ		4		①			②			③			④	
ダイオード		4			①			②			③			④
IC		2					①	①	①				②	②
LED		2				①						②		
発振部品		2				①						②		
抵抗		1										①		
コネクタ		1		①	①	①								
スイッチ		1				①								
保護部品		1					①							
コンデンサ		1						①	①	①				
インダクタ		1	①											
その他		1									①			
JCC-II	全体	12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 月毎に作業対象の部品種が設定されていますが、調査件数を考慮し、調整いたします。

調査頻度	
①	1回目/年
②	2回目/年
③	3回目/年
④	4回目/年

# EOL対策のプロセス(例)



(設計インフラが整っている(CAD連携)場合)  
★システムでカバー

(設計者が開発上流からEOL情報を見れない場合)  
★運用でカバー